# WEB基礎演習

第5回 2019年10月25日(金)

- 前回と同じところに座って下さい(毎回同じ席)
- 第5回のノートをダウンロード→開いておく
- ・181教室でのログイン

2限のユーザ名: webBasic

5限のユーザ名: Kudo Seminor Pro4

パスワード: kudo

# Today's Agenda

本日の内容

- 第2回小テスト:WEB技術の基本用語2
- 課題2のアップロード
- CSSの基本(Webページを装飾する)
  - CSSとは
  - CSSを適用する3つの形式
  - 形式1:style属性でその要素にだけ適用
  - 形式2: <style>タグでそのHTML文書全体に適用 / CSSの基本書式
  - 形式3:スタイルシートを書いた別ファイル(.css)を作る

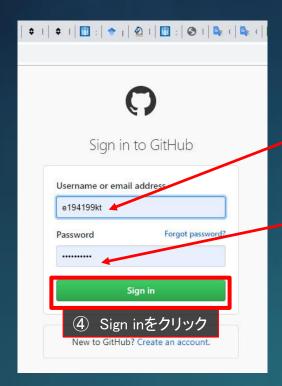
# 第2回小テスト -WEB技術の基本用語2-

# 課題2のアップロード

### 1) GitHubでログイン⇒リポジトリ選択

a) まずはgithubのページに行って[学籍番号の文字列]でログイン





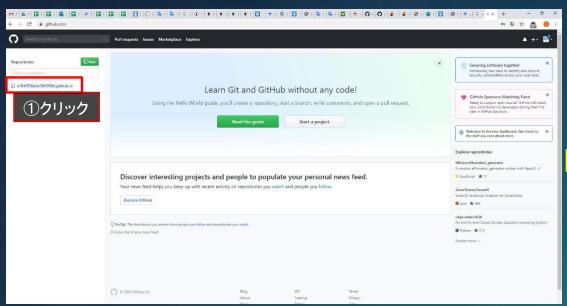
② Unsernameに[学籍番号の文字列](メールアドレスの@の前の文字)を入れる

3 Password/twebbasic2019

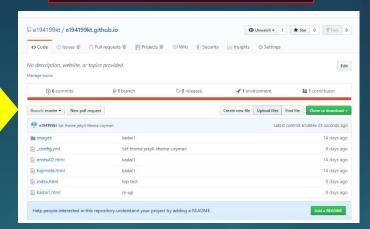
### 1) GitHubでログイン⇒リポジトリ選択

b) [学籍番号文字列].github.io リポジトリ(Github Pages用)を選択

ユーザートップページ

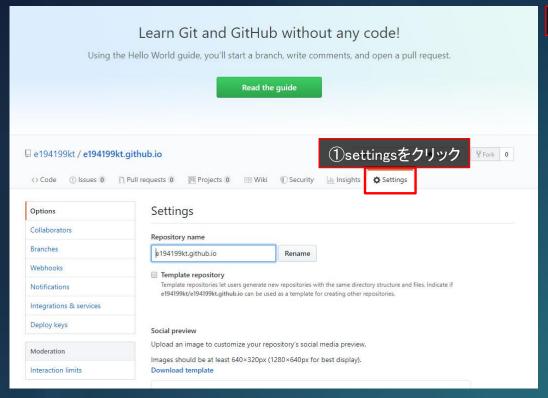


#### ②リポジトリのファイル閲覧ページへ

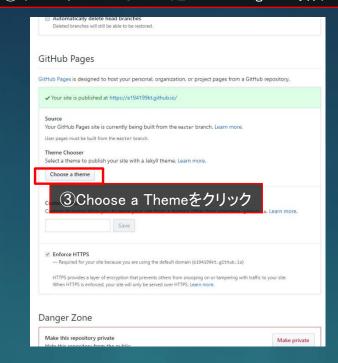


# 2) GitHub Pagesのテーマを選択

a) Settingボタンを押し、テーマ選択画面へ

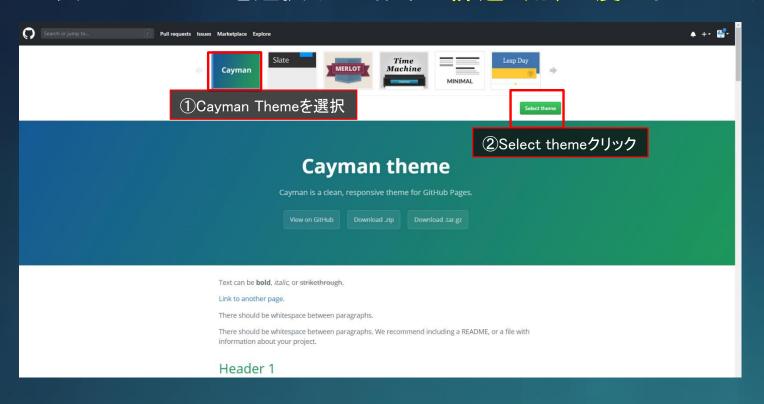


②下へスクロールしていくとGitHub Pagesの項目がある



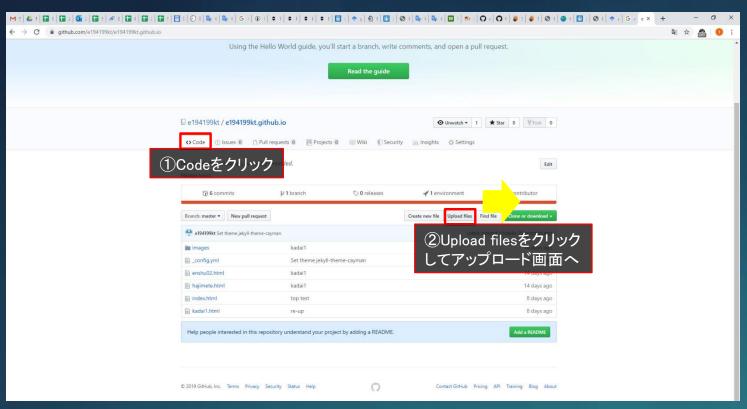
### 2) GitHub Pagesのテーマを選択

b) どれでも良いのでテーマを選択(この作業は課題2用、一度やればよい)



## 3) ファイルのアップロード(単純な方法)

a) File Uploadボタンを押し、アップロード画面へ

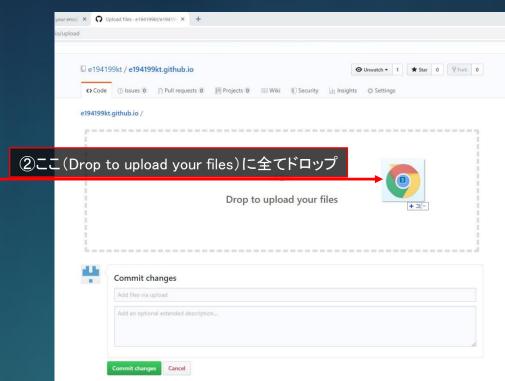


## 3) ファイルのアップロード(単純な方法)

b) mySite内の全てのファイル・フォルダ選択⇒ドロップ

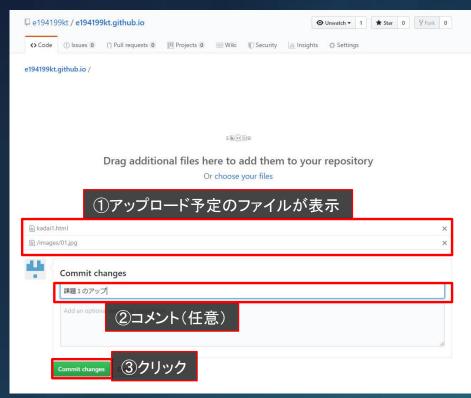


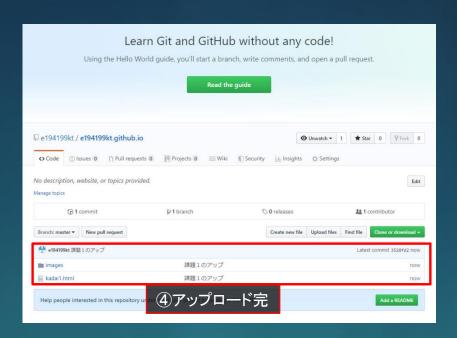
imagesやcssフォルダの中のファイルをばらばらに アップロードしないように



# 3) ファイルのアップロード(単純な方法)

c) コメントを書いて Commit changesでアップロード完了





## 3補足)必要なものだけアップロードもできる

- 課題に必要なファイルだけアップロードすることもできる 課題2の場合:index.html と 画像ファイル
- ただし、必ずmySiteと同じ階層構造になるようにアップしよう

例: 画像ファイルは、GitHub上でもimagesフォルダの中に入ってから Upload Filesをクリックしてアップロードする

| - e194199kt 課題1のアップ                            |                                      |          |     | Lates | t commit 3520fd2 now |
|--|--------------------------------------|----------|-----|-------|----------------------|
| images <del>くっしん</del> ちゃん                     | ヒimagesフォルダの「                        | 中に画像ファイル | がある | 状態に   | now                  |
| kadai1.html                                    | 課題1のアップ                              |          |     |       | now                  |
| Help people interested in this repository una  | large and your project by adding a P | EADME    |     |       | Add a README         |
| reip people interested in this repository unit | ierstand your project by adding a N  | LADIVIL. |     |       | Add a README         |

#### 4) 表示の確認(https://[学籍番号文字列].github.io/)

表示の確認は、必ずしておこう

課題2のURL

https://e O O .github.io/

自分のGitHubアカウント名 (学籍番号+2文字) 今回トップページなので ファイル名が必要ない



- 1) ちゃんとページが出るか
- 2) リンクは正しく動いているか

確認

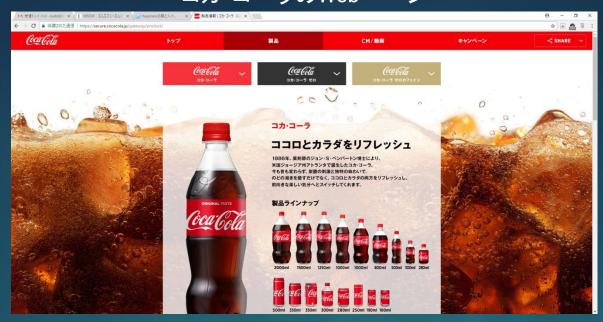
CSSとは

#### HTMLだけでは何かが足りない

#### 皆が作れるWebページ



コカ・コーラのWebページ



### 装飾が足りない!



文字色、背景色、背景画像、要素の配置などをもっと作り込みたい

#### CSS

- Cascading Style Sheetsの略
- <u>Webページのスタイル</u>を指定するための言語 (色や大きさ、配置などの装飾のこと)

or この言語で書かれた文書ファイル自身

- 単純にスタイルシートと呼ばれることが多い
- これを用いればHTML文書はそのままで、様々な見た目に変えられる

#### スタイルシート

```
セレクタ
p {
color: #F80206;
} プロパティ 値
```

### 例えばCSSで何が出来る?

#### <文字の装飾>

- サイズ
- ・フォント
- •色

フォントを変更する フォントを変更する フォントを変更する フォントを変更する フォントを変更する フォントを変更する フォントを変更する

#### <背景の装飾>

- 色
- •背景画像

CHANGING BACKGROUND COLOR

BEAUTIFUL & SIMPLE

#### <配置のコントロール>

要素(例えばtableによる表)を ページ内でどう配置するか



# CSSを適用する3つの方法

### CSSの適用法は3種類

- 1) タグにstyle属性を追加する
  - → その要素だけに直接適用
- 2) HTML文書のhead内にstyleタグを書く
  - → そのHTMLファイルに適用
- 3) 手順1. CSSだけの別ファイル(.css) を作る 手順2. head内でlinkタグを使って読み込む
  - → どのHTMLファイルにも読み込める(装飾を使いまわせる)

↑この3番目の形式が一番使われる

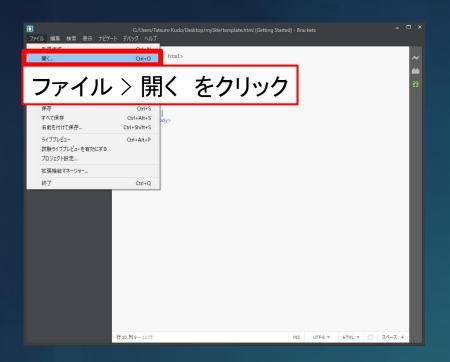
### さっそく1つずつ体験していこう Brackets



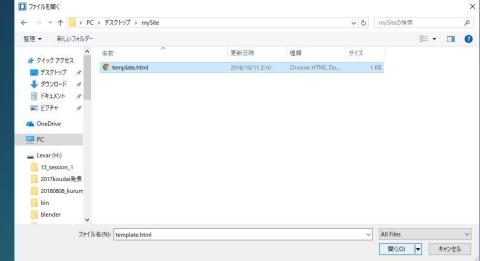
左下のスタートメニュー(あればショートカット)から起動しよう

#### 演習用ファイルを3つ作ろう

1. template.htmlを開く



デスクトップ > mySite > 「template.html」を選択 > 開く



### 演習用ファイルを3つ作ろう

2. ベースとなるhtml文書の作成(body部分に書き加えよう)

3. 別の名前の3つのhtmlファイルとして保存

「enshu03\_direct.html」「enshu03\_head.html」「enshu03\_load.html」という3つの名前でデスクトップ > mySite 内に保存(名前をつけて保存を3回)

# 1. あるタグ要素に直接適用する

編集ファイル

enshu03\_direct.html

## 1. タグ要素に直接適用する

enshu03\_direct.html

• 開始タグにstyle属性を追加して、その要素にだけ適用する

*書式 :*  〈**タ**グ名 style="プロパティ:値;" > 内容 〈/タグ名 >

```
例1 (pタグに文字色を赤にする装飾を施す) :
```

あいうえお

例2 (pタグに複数のプロパティを設定する. 太字の追加)

「プロパティ:値;」を並べて書く

# 2. あるHTMLの全体に適用する

編集ファイル

enshu03\_head.html

#### 2. そのHTML全体に適用する

enshu03\_head.html

head内にstyleタグを書き、HTML文書単位で適用する

```
書式(headタグの内部に書く) :
       <style>
            セレクタ {
                 プロパティ: 値;
       </style>
```

#### 2. そのHTML全体に適用する

enshu03\_head.html

• head内にstyleタグを書き、HTML文書単位で適用する

```
書式(headタグの内部に書く)
       <style>
            セレクタ {
                              これがCSS言語の基本形式
                 プロパティ:値:
                              (しっかり押さえよう)
```

### CSS言語の基本形式

```
スタイルの適用先
   設定する項目名
              設定値
```

```
例:
      color : red ;
```

pタグの文字色を赤に装飾する の意味

#### 2. そのHTML全体に適用する

enshu03\_head.html

• head内にstyleタグを書き、HTML文書単位で適用する

```
例1(pタグに赤文字スタイルを適用)
          <style>
               p {
                                    先ほどと違い、
                                   全てのpタグ要素に
                    color: red;
                                     適用される
          </style>
```

#### 2. そのHTML全体に適用する

enshu03\_head.html

• head内にstyleタグを書き、HTML文書単位で適用する

```
例2 (pタグに複数のスタイルを適用。太字追加)
          <style>
               p {
                                       1)の""の中身は、
                     color:red;
                                       この部分を書いて
                     font-weight : bold;
                                           しいた
                   「プロパティ:値;」を並べて書く
          </style>
```

## 3. CSSだけを書いた別ファイルを読み込む

編集ファイル

enshu03\_load.html

### 3. CSSだけを別ファイルで作成

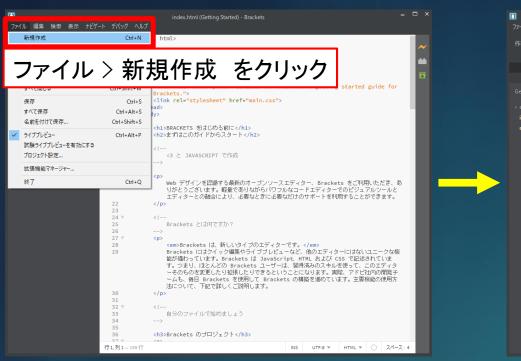
enshu03\_load.html

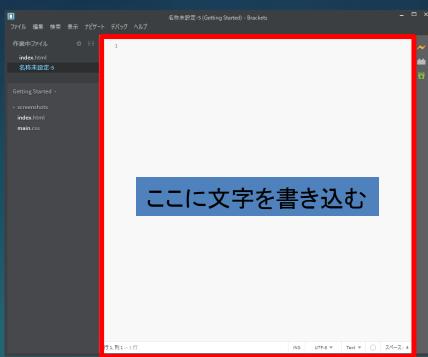
CSSだけを書いた別ファイル(.css)を作り、読み込む

まずは bracketsでCSS形式のファイル 「enshu03.css」を作成しよう

### CSSファイルを作ろう

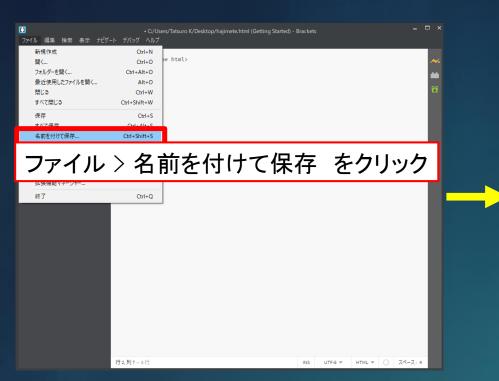
#### 1. 編集ファイルの新規作成



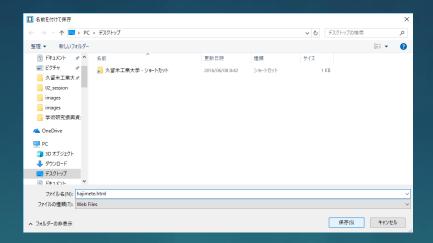


#### CSSファイルを作ろう

2. CSSファイルとして一度保存(これで候補表示などが働くように)



今回はデスクトップ > mySite > cssに 「enshu03.css」という名前で保存しよう



#### 3. CSSだけを別ファイルで作成

enshu03\_load.html

CSSだけを書いた別ファイル(.css)を作り、読み込む

1).cssファイルへの記述

#### 3. CSSだけを別ファイルで作成

enshu03\_load.html

- CSSだけを書いた別ファイル(.css)を作り、読み込む
- 2).htmlファイルへの読み込みと適用

```
書式(headタグの内部に書く):
```

k rel="stylesheet" type="text/css" href="cssファイルの場所と名前">

```
例(先ほどのenshu03.cssを読み込む)
```

<link rel="stylesheet" type="text/css" href="css/enshu03.css">

ここの書き方は後の授業で詳しくやるが、これはcssフォルダの中のファイルを指定している。

#### 複数のタグ要素にスタイルを適用するCSS

「セレクタ{プロパティ、値}」のかたまりを縦に並べて書く

```
例 (pタグだけでなくh1タグも装飾) :
                   p {
                           color: red:
                           font-weight:bold;
                   h1 {
                           color: blue:
                           font-size:35px;
                           font-weight : bold;
```